



石海小学校だより

校訓 「あかるく なかよく 力いっぱい」

太子町立石海小学校
NO.10 令和6年2月16日
発行者:校長 久保田 昌之

芽吹きに向けて準備する季節

令和5年度終了に向けて、いよいよカウントダウンが始まりました。子どもたちは、それぞれの学年の修了・卒業と、新年度に向けて進んでいます。寒い2月に木の芽や花の芽が着実に大きくなり、中では大きな変化がおきているように、子どもたちも普段と変わらないように見えて、着実に成長しています。

教職員一同、子どもたち一人一人の成長を大切に、1年間の締めくくりができるように支援していきますので、ご家庭でもご協力よろしくお願いいたします。

税金の大切さを学んだ租税教室

6年生は、龍野税務署と龍野納税協会の皆様を講師としてお招きし、租税教室を開きました。税金のお話や税金のない世界のビデオを見て、税金の大切さを感じ取りました。最後に、1億円の札束の見本を見せてもらい、その重さにびっくりしていました。



作りたての豆腐は最高!



できたての豆腐

3年生は、「とうふ工房 豆華」の柴原さんに豆腐作りを教わりました。材料は、みのり会の皆様のご協力で3年生が収穫した大豆を使用しました。すりつぶした大豆をゆでて豆乳とおからに分け、さらに豆乳を煮込んでにがりを入れました。豆腐の姿になったときは、思わず歓声があがっていました。豆乳やできたての豆腐を、目を輝かせながらおいしくいただきました。

ドッジボールに燃える石海っ子

体育委員会が、「本気の部」と「楽しもうの部」のドッジボール大会を開きました。この大会に向けて、休み時間に各クラス練習を積み重ねてきました。仲間の応援の下、チーム一丸となってプレーする姿はかっこよかったです。



難しかったシッティングバレーボール

6年生は、シッティングバレー日本代表キャプテンの西家道代さんを招いて、交流会を行いました。前半は、西家さんのお話を聞いたり、アジア大会の銅メダルに触れさせてもらったりしました。後半は、連続パスに挑戦した後、チームに分かれて試合をしました。先生も参加して、白熱した試合が繰り広げられました。



連続パスに挑戦

ふゆのこうえんにいこう

1年生は、太子山公園へ「冬見つけ」に出かけました。春、秋に続く3度目の訪問で、季節の移り変わりを感じることができました。頂上の樹木が伐採されていたため、周囲の景色がよく見えるようになり、瀬戸内海や家島諸島もはっきりと眺めることができました。



海を眺める子どもたち

新年度に向けて—入学説明会&体験入学

2月8日(木)に、入学説明会を行いました。保護者の皆様に学校生活の説明を行っている間、新1年生の体験入学も行いました。1年生の児童が、グループに分かれて学校生活の説明をしたり、算数セットと一緒に遊んだりしました。現在、入学児童は81名で3クラスになる予定です。新1年生のご入学を教職員、在校生一同楽しみにお待ちしています。

***** 教室の窓 *****

立春も過ぎ、「三寒四温」を感じる今日この頃です。我が家の子どもたちも大きくなり、最近では小学生に声をかけることもめっきり少なくなり、挨拶も大人のひとばかりになっていました。そんな中、先日、休みの日に汚れた車を洗車していたところ、自転車で我が家の前を通りかかった小学生が笑顔で「こんにちは」と…こちらも「こんにちは」と…なんかとても清々しい気持ちになりました。保護者の皆さん、地域の皆さん、これからもどんどん石海っ子に声掛けをお願いします。

〈文責:教頭 長谷川 大輔〉

- ・石海小学校ホームページでも、学校の情報を発信していますのでご覧ください。「石海小学校」で検索してください。
- ・石海小学校PTAは、アルミ缶のリサイクル活動を行っています。校舎北側の通路に回収箱を設置していますのでご協力をお願いします。